

# 一 般 質 問 通 告 書

平成 30 年 2 月 15 日

前

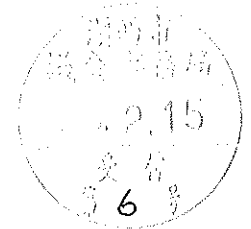
午 1 時 00 分 受付  
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

平成 30 年 2 月 15 日

湖西市議会議長 二橋 益良 様

湖西市議会議員 牧野 考二



質問方式 (○を付ける)		<input checked="" type="radio"/> 一問一答    一括の質問答弁 ・ 一括と一問一答
番号	主 題	
1	中小企業経営者の抱える事業承継問題について	
2	職員の交通安全管理について	
3		
4		
5		

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	中小企業経営者の抱える事業承継問題について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>中小企業の廃業が増えている。廃業する会社のおよそ5割が経営黒字と言う状態でありながら、後継者難から会社をたたむケースとなっている。</p> <p>2025年に6割以上の経営者が70歳を超えるが、経済産業省の分析では現在、中小企業127万社が後継者不在の状態にある。優良技術の伝承へ事業承継を急がないと、日本の産業基盤は劣化し「大廃業時代」の足音が聞こえてきていると、言われている。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>湖西市においても全国で起きている中小企業の後継者未定の会社が有る様に聞いている。市産業の衰退を心配のため質問する。</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 市内中小企業の後継者問題はどのような現状か。</li> <li>2. 浜松市では浜松商工会議所が事業承継実態調査を行っているが、湖西市でも同様な調査が行われたか。行われたなら、調査の方法や結果を教えてください。</li> <li>3. 市内中小企業経営者の事業承継の意向はどのように把握しているか。</li> <li>4. 国では事業承継税制を行い、後継者問題に対応していますが、これをどのように事業者へPRしているか。</li> <li>5. 湖西市は中小企業によって雇用・税制面でも大きな支えになっている。今後も市産業の発展のため、事業継承に力を注いでいただきたい。そのためには市の支援体制が必要と考えるがいかがか。</li> </ol>	

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

番号	主 題
2	職員の交通安全管理について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>最近の新聞紙上で県や市の職員が交通違反により、運転免許証の書き換えを忘れていたことが表面化している。湖西市においても2年前に市内の中学校教諭が運転免許証の書き換えを忘れたまま、事故を起こした事件がありました。</p> <p>また他市では公用車について、運転免許証の書き換えを忘れたままの運転や車検切れの車両を使用していたなどの報道もあった。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>初歩的なミスだと思うが、職員の安全・安心を考え厳しく管理をするべきだと思う。</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 職員の運転免許証の有効期限はどのように把握をしているか。</li> <li>2. 公用車の車検の有効期限又は1年点検はどのように管理しているか。</li> </ol>	

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

# 一 般 質 問 通 告 書

平成30年2月15日

前

午/時 5分 受付  
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

平成30年2月15日

湖西市議会議長

様

湖西市議会議員 土屋 和幸

質問方式 (○を付ける)	一問一答・一括の質問答弁・一括と一問一答
番号	主 題
1	岡崎小学校西側交差点整備について
2	湖西用水土地改良区、湖西市文化協会の事務所移転について
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	岡崎小学校西側交差点整備について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>岡崎小学校西側交差点の整備についてお伺いいたします。</p> <p>この交差点は小学生、中学生、通勤者が大変多く利用する場所であり、付近には民家も多く、朝夕の通勤時間帯は大変な交通量であります。しかし、この交差点は見通しが悪く、直結する南北の道路は自動車のすれ違いも困難なほど狭いため、非常に危険な地帯となっています。</p> <p>市の厳しい財政事情を考えれば早急に整備を行うことは難しいと思いますが、今までの市政が振り向きもしないで放置してきたことは事実であります。もし、安全対策を考えていないというのであれば大きな事故が発生するのを待っていることと同じと思われませんが、</p> <p>こうした地域の状況を市はどのように考えているかお伺いいたします。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>地域のみなさんが安全・安心に通学、通勤するため。</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 交差点における危険度などの現状について、市民の声を聞くなど、どのような方法で把握されていますか。</li> <li>2. 把握されているとしたらどのような意見が出ていますか。</li> <li>3. 岡崎小学校西側交差点付近は非常に危険な地帯です。この箇所の整備について、今後の市長の考えをお聞かせください。</li> </ol>	

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

番号	主 題
2	湖西用水土地改良区、湖西市文化協会の事務所移転について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>湖西用水土地改良区、湖西市文化協会事務局が北部多目的センターに移転いたしました。当市における農業振興を支える湖西用水土地改良区、文化振興の中核をなす湖西市文化協会の二つの事務局が市の中心地から離れたところに移転したことにより、市民の方から不便性を多く聞きます。そうした声に市がどのように答えていただけるかお伺いいたします。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>二つの事務局が市の中心地から離れたところに移転したことにより、それぞれの団体が勢いを失うことを心配し質問いたします。</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 事務所の移転先はどのような経過から現在地に決まりましたか。</li> <li>2. 湖西用水土地改良区の仕事所移転により、市の農業振興についてどのような影響はありますか。その影響に対する市の対策は考えていますか。</li> <li>3. 湖西市文化協会事務局の仕事所移転により、市の文化振興についてどのような影響はありますか。その影響に対する市の対策は考えていますか。</li> <li>4. 上記影響があるのであれば、仕事所の所在地が現在地で良いのか市の考えを伺います。</li> </ol>	

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

# 一 般 質 問 通 告 書

平成30年2月15日

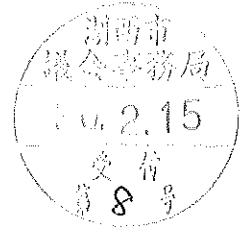
前  
午~~4~~時 5分 受付  
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

平成30年2月15日

湖西市議会議長 二橋益良 様

湖西市議会議員 高柳達弥



質問方式 (○を付ける)	
	<input type="checkbox"/> 一問一答 ・ 一括の質問答弁 ・ 一括と一問一答
番号	主 題
1	湖西市の中長期の行財政状況について
2	
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	湖西市の中長期の行財政状況について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>湖西市に於いては、少子高齢化の進展により社会保障関係経費が増大する一方で普通交付税・臨時財政対策債が平成32年度には交付されないことが見込まれるなどについて、広報こさい12月号「財政状況から見る、湖西市のこれから」で厳しい財政状況について歳入の減少歳出の増加などについて報告されました。これに対し、これまでふるさと納税の推進などによる歳入の増加やすべての事業の見直しによる歳出の削減について、行財政改革アクションプランに成果として報告されています。これにより、中期財政計画及び見通しが総合計画の着実な推進を補完するものとして健全な財政運営を図る指針となっています。そこで、財政の現状と中長期計画に基づく行政施策をどのように進めていくか伺います。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>財政計画と行政施策の推進について確認するため</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 湖西市財政の現状と中長期見通しについて説明を。</li> <li>2. 公共施設等の適正管理のための財政措置はどうするか。</li> <li>3. 歳入減少に対する増収策はあるか。</li> <li>4. 歳出の増加が今後見込まれるがその対応は。</li> <li>5. 広報こさいには「歳入に見合った歳出構造への転換を図る」とあったが、どのような施策を考えているのか。</li> <li>6. 使用料や手数料、補助金、交付金の見直し状況は。</li> </ol>	

※ 質問の要旨は具体的に記入すること



# 一 般 質 問 通 告 書

平成30年2月23日

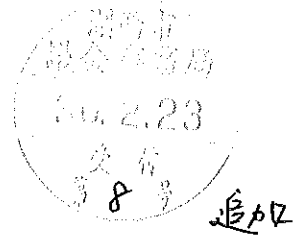
前  
午 時 00 分 受付  
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

平成30年2月23日

湖西市議会議長 二橋益良 様

湖西市議会議員 高柳達弥



質問方式 (○を付ける)	一問一答 ・ 一括の質問答弁 ・ 一括と一問一答
番号	主 題
2	施政方針について（職住近接について）

※ 質問の要旨は別紙参照

2 施政方針について（職住近接について）

質 問 の 要 旨

（質問しようとする背景や経緯）

施政方針説明に於いて、「昼夜間人口差の解消及び定住化促進」を進め人口減少に歯止めをかけ、活気あるまちづくりに取り組んでいくとあるが、まずはじめに市職員の市外居住者の状況を調査し市内に居住できるような環境整備が必要と考える。

（質問の目的）

市外居住職員の「職住近接」推進のため

（質問事項）

1. 市外居住の職員の状況を伺います。
2. 市外居住の市職員が市内に居住していない理由を分析し、そこから「職住近接」に必要な施策を考えてはどうか。
3. 市職員の「職住近接」（市内居住）は、東日本大震災のような大災害が発生した場合、職員の召集遅れの対策や体勢整備などメリットが大きいと考えるがどうか。

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

# 一 般 質 問 通 告 書

平成30年 2月16日

前  
午 9時19分 受付  
後

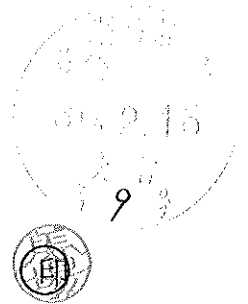
下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

30年 2月16日

湖西市議会議長

二 橋 益 良 様

湖西市議会議員 馬 場 衛



質問方式 (○を付ける)	
	<input checked="" type="radio"/> 一問一答 <input type="radio"/> 一括の質問答弁 ・ <input type="radio"/> 一括と一問一答
番号	主 題
1	災害時の避難所運営について

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	災害時の避難所運営について
質 問 の 要 旨	
<p data-bbox="245 524 762 562"><b>(質問しようとする背景や経緯)</b></p> <p data-bbox="228 577 1369 719">先の熊本地震では甚大な被害が発生しており、防災計画と現実のずれに対し、問題提起がなされてきました。これも想定外の出来事の連続が理由ではないかと思えます。</p> <p data-bbox="228 734 1369 875">今後、予想される南海トラフの巨大地震など発災時において、一般市民の方が津波の際の避難場所への避難、住居がなくなったときの避難所運営が冷静に対応できるかなど、非常に疑問が残っています。</p> <p data-bbox="228 891 1369 987">避難場所への訓練は、9月の総合防災訓練や12月の地域防災訓練、3月の夜間防災訓練で各地区行われているところであります。</p> <p data-bbox="264 1003 1059 1041">こうしたなか、避難所運営についてお伺いします。</p> <p data-bbox="245 1111 475 1149"><b>(質問の目的)</b></p> <p data-bbox="228 1164 1369 1261">帰宅困難となった被災者が、安全で安心して避難所生活できる場を構築するため。</p> <p data-bbox="245 1330 443 1368"><b>(質問項目)</b></p> <ol data-bbox="228 1384 1369 1951" style="list-style-type: none"> <li>1. 避難場所と避難所との違いの周知について、市民に徹底出来ているのかお伺いします。</li> <li>2. 内閣府の避難所運営ガイドラインでは、「避難所生活は住民が主体となって行うべきもの」となっている。初動期には、避難者の中から代表者を選び、避難所の運営組織を作ることとなっているが、湖西市の避難所運営の流れについてお伺いします。</li> <li>3. 内閣府の避難所運営の基本方針では、避難所支援班を組織し、運営を的確に実施することが望ましいとされているが、避難所支援班はどのように組織され、どのような働きをするのかお伺いします。</li> </ol>	

4. いざ避難所を立ち上げるには、避難所運営のためのマニュアルや書式等を事前に準備しておき、関係者で共有し、訓練等でその実効性を検証する必要があります。市内の避難所運営訓練の状況と避難所運営について平時から協議しているところがあれば、その状況と構成メンバーをお伺いします。
5. 過去の大震災では、多くの女性が避難所生活に苦悩してきたと伺っています。避難所生活の女性への配慮について検討等されているかお伺いします。

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

# 一 般 質 問 通 告 書

30年 2月 26日

前  
午 10時 35分 受付  
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

30年 2月 26日



湖西市議会議長            二 橋 益 良 様

湖西市議会議員 馬 場 衛



質問方式 (○を付ける)	<input checked="" type="radio"/> 一問一答 <input type="radio"/> 一括の質問答弁 ・ <input type="radio"/> 一括と一問一答
番号	主 題
2	施政方針について

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
2	施政方針について
質 問 の 要 旨	
<p data-bbox="231 533 746 571"><b>(質問しようとする背景や経緯)</b></p> <p data-bbox="247 586 1225 624">市民の生命・身体・財産を守るのは、行政の責務であります。</p> <p data-bbox="210 640 1353 786">命を守る防災において、津波避難施設空白域に避難タワー、命山などの整備に形が見えてきたこと、新たな避難タワーの建設計画など、地域住民に安心を与えていることに感謝するところであります。</p> <p data-bbox="210 801 1353 947">県で想定する津波被害のレベル2では、人的被害を4,000人以上としています、特に災害弱者と言われる避難困難者は不安な思いで生活をしていかなければなりません。</p> <p data-bbox="210 963 1353 1048">市の施策において、市民の命を守ること、財産を守ることは最優先されなければなりません。</p> <p data-bbox="231 1176 459 1214"><b>(質問の目的)</b></p> <p data-bbox="247 1283 1185 1321">津波避難地域の住民に、安心・安全な生活を確保するため。</p> <p data-bbox="231 1391 427 1429"><b>(質問項目)</b></p> <p data-bbox="215 1498 1364 1644">1. 津波浸水域内の避難タワー、避難施設の整備を進めるとのことであるが、津波対策をさらに進めるため、防潮堤整備について市長の考えを伺う。</p>	

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

# 一 般 質 問 通 告 書

平成 30 年 2 月 16 日

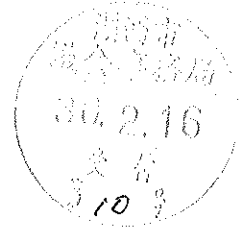
前  
午 11 時 10 分 受付  
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

平成 30 年 2 月 16 日

湖西市議会議長 二橋 益良様

湖西市議会議員 佐原佳美



質問方式 (○を付ける)	一問一答・一括の質問答弁・一括と一問一答
番号	主 題
1	ヘルプマーク、ヘルプカードの導入・活用について
2	8050 問題を含む精神障がい者及び家族支援について
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照



番号	主 題
1	ヘルプマーク、ヘルプカードの導入・活用について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>私は、昨年9月定例会の一般質問で、外見からは障がいがあると分りづらい人が、援助や配慮を必要としていることを周囲に知らせる東京都作成の「ヘルプマーク」を紹介し、付随して「支援内容、服用中の薬などを記入して携行する『ヘルプカード』の導入」を提案致しました。</p> <p>健康福祉部長の答弁は「『ヘルプカード』は、障害のある方が周囲に援助を求めやすくするツールとして有効だが、広く地域住民に理解され、広域的な取り組みが必要と考えるため、導入は県の動向を見ながら対応したい。」でした。</p> <p>その後、県は静岡県議会12月定例会で、公明党盛月県議の代表質問に「ヘルプマーク」は3万個必要と推計し、今年度は補正予算で1万個作製し各市町や団体等に順次配布予定と答えました。</p> <p>それにより、当市でも2月5日から、その「ヘルプマーク」の配布が開始されましたので、セットで使うための「ヘルプカード」の作成から配布等のスケジュールを伺いたく質問致します。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>災害避難時のみならず平時においても、要配慮者への的確な支援を周囲の人が行い易く、また、支援を必要とする方が助けを求め易いツールとして、市独自で「ヘルプカード」を作製し、「ヘルプマーク」とセットで活用を市民に周知・啓発して、弱者にやさしい「助け合い」のまち創り（地域共生社会）を推進して欲しい。</p> <p>(質問事項)</p> <p>1. 2月5日より配布開始した「ヘルプマーク」は、県より何個届き、配布状況はいかがか。市民の反応は。</p>	

2. 今後市独自の「ヘルプカード」導入の計画はあるか。
3. 計画があるのであれば、どのような様式（記入やチェック項目）か。また、どのような配布スケジュールを考えているか。
4. 「ヘルプマーク」「ヘルプカード」を市民に理解してもらうためにどのように周知していくのか。

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

番号	主 題
2	8050 問題を含む精神障がい者及び家族支援について

### 質 問 の 要 旨

(質問しようとする背景や経緯)

今から5～6年程前に、市内のある地域包括支援センターを訪ねた折、職員より「ひきこもり状態の独身50代の子どもと老親の世帯が増えている。親の年金で暮らしているが、親亡き後、どうやって暮らしていくのか。皆、生活保護世帯になっていくのか。このような家庭への行政からの働きかけは無いのか。」と問われましたが、即答できず、それ以降いつもこの問いが頭の片隅にありました。

また、一昨年、地域医療等対策特別委員会で、介護事業所を訪れた際、ケアマネージャーさん達から「高齢者の事だけでなく、家族の問題を含む『多問題家庭』が増えており、精神障害を抱える方の支援は困難事例となっている」とお聞きしました。

そして、今年に入り、個人的に地域包括支援センターやケアマネージャー事業所の皆様との意見交換会を行った際にも「福祉制度は、申請主義にて本人が問題に思わなければ相談にも繋げられない」と「ひきこもり」状態、発達障害等の家族の問題に苦慮している現状をお聞きしました。

これらが、全てではありませんが「8050問題」と称される問題の状況に似た内容で、現場の相談支援者は行政に助けを求めていました。

※「8050（はちまるごーまる）問題」とは、「80代の親と50代の子」を意味し、若者に特有の問題とされてきた「ひきこもり」が中高年になっても続き、老いた親が心理的にも、経済的にも子を支えきれなくなっている、その深刻さを象徴的に表している言葉です。

(質問の目的)

精神障害などで「ひきこもり」状態となった人のいる世帯等を社会から孤立させない取組みをして欲しい。

(質問事項)

1. 半年以上、家族以外の人と殆ど交流しない「ひきこもり」状態にある方の人数を市は把握しているか。
2. 精神障害などが原因で社会的に孤立してしまった人のいる世帯に対し、「湖西市障がい者相談支援センターみなずき」はどのように関わっているのか。また、地域包括支援センターやケアマネージャーと連携して精神障がい者への支援にあたった事例は何件あるか。
3. 精神障害などが原因で社会的に孤立してしまった人のいる世帯に対し、市担当課独自で実施（支援）している施策はあるのか。
4. 現策定中の第5期障害福祉計画に「平成32年度中に地域生活支援拠点等の整備をする」とあるが、これをより早期に整備することが、社会的孤立世帯へ寄り添い、手をさしのべる相談場所につながると思うがいかがか。

# 一 般 質 問 通 告 書

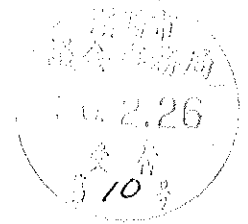
平成 30 年 2 月 26 日

前  
午 11 時 15 分 受付  
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

平成 30 年 2 月 26 日

湖西市議会議長 二橋益良 様



追加

湖西市議会議員 佐原佳美



質問方式 (○を付ける)	一問一答、一括の質問答弁、一括と一問一答
番号	主 題
3	施政方針について

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
3	施政方針について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>市長は施政方針で、「高齢者福祉におきまして、地域包括ケアシステムのさらなる推進に努めてまいります。」と説明された。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>市民の福祉の向上に繋がる施策を具体的に伺いたい。</p> <p>(質問事項)</p> <p>1. 「地域包括ケアシステム」構築に向け、平成 30 年度はどのような事業を特化して推進するのでしょうか。</p> <p>2. 私がこれまで「地域包括ケアシステム」構築に向けて一般質問を繰り返してきた事項は、国より義務化された事業の進捗状況でした。それらの多くは専門職（事業所）との連携事業で、昨年 12 月議会での私の一般質問で、多くはスタートを切ったと認識しました。残る課題は、最も大事な第二層の当事者である市民への周知、意識啓発であると思います。</p> <p>市民への周知や意識啓発の推進をどのように実施する予定でしょうか。</p>	

※ 質問の要旨は具体的に記入すること